

# ヨコハマから未来へ。#2

## ～これからの多文化共生を考える～

横浜・山手に関東学院の源流となる横浜バプテスト神学校が創立されて今年で140年。

キリスト教に根差したグローバルな視点を交えつつ、多様性を認め合い、地域（ローカル）と共生して暮らし、学び、生きる、これからのあるべき持続的社會を考えていくため、関東学院大学では、この春、新たに開校した横浜・関内キャンパスにおいて、各界で活躍されている方を招いての公開討論会「ヨコハマから未来へ。～これからの多文化共生を考える～」を開催します。

ゲストスピーカーとしてお招きするのは、UNDP（国連開発計画）親善大使を務める女優の紺野美沙子氏。

なお、公開討論後には、世界で紛争が起こっている今だからこそ届けたいという思いから紺野氏の朗読「星は見ている～原爆でわが子を亡くした父母らの手記より～」をお届けします。



関東学院大学教授  
富岡幸一郎



俳優・朗読座主宰  
紺野美沙子



国際報道ジャーナリスト  
ロドリグ・マイヨール

UNDP 親善大使・紺野美沙子氏が来場

2023 10/6 金

開場 18:30 開演 19:00

会場：テンネー記念ホール 横浜市中区万代町 1-1-1 関東学院大学 横浜・関内キャンパス2階

入場無料



シンポジウム参加方法

参加ご希望の方は、QRコードよりご登録ください。

<https://univ.kanto-gakuin.ac.jp/news/symposium20230801.html>

主催

K G U

関東学院大学  
KANTO GAKUIN UNIVERSITY